

あとがき

40周年記念誌いかがだったでしょうか。

記念誌作成責任者の話を頂いた時、経験もノウハウも無い自分に果たして大役が務まるのか、これは大変なことになったというのが率直な気持ちでした。しかし、経験豊富な頼もしいメンバーに囲まれ何とか完成に漕ぎつけることができ安堵しています。

今回、40周年記念事業として、記念誌の発行のほか町漕艇協会ホームページをリニューアルしたいというアイデアが出ました。競技者向けの発信は県ボート協会HPに任せ、一般の愛好者向けにもっと各種情報の発信を行いたいという目的です。関係者の協力もあり素晴らしいホームページが完成しています。是非とも多くの方にご覧いただきたいと思えます。

さて、40周年を迎えた今回の記念誌は、過去、現在、未来をテーマに艇庫や中高生の変化、成長を追った特集記事も掲載しました。また、10年後の下諏訪レガッタがどう発展しているか、各クルーの皆さんからも10年後の姿を想像したクルー紹介を寄せていただきました。今回この記念誌事業に携わらせていただき、本当に多くの人達の「熱い思い」と「支え」によって下諏訪レガッタ40年の歴史が刻まれたことを改めて強く感じました。誌面の中からもそんな「思い」を感じていただけたら幸いです。

寄稿いただいた方々、広告を掲載して下さった皆様、町漕艇協会、実行委員の皆様、そして記念誌部会の皆様、下諏訪レガッタに関わる大勢の方々に感謝を申し上げます。

明日からは、次の10年を目指して漕ぎ進めていきましょう。

「アテンション」・・・「ゴー」

記念誌部会長 宮坂 俊郎